

女性農林漁業者とつながる全国ネット

設立趣意書

農山漁村の女性たちは、農林漁業や農山漁村地域の活性化の担い手として活躍している。地域農産物の加工や販売等に取り組む女性起業数は、年々増加し1万件に迫っており、一次産業と二次産業、三次産業が連携した「農林漁業の6次産業化」の担い手としても活躍が期待されている。

「命の基となる食」や「次世代に繋ぐ豊かな地域環境」に日頃から関わっている農山漁村の女性たちが行う経済活動は、我が国社会経済の求める方向性にも合致した質の高い暮らしに資するものであり、また、地域経済活性化の面でも大きな意義がある。

例えば、健康や環境に留意し消費者ニーズを敏感に察知した商品の開発、地域に受け継がれてきた伝統農産物や食文化等の地域資源を十分に活かした加工・販売、農業体験や加工体験、レストラン等の消費者交流に重点を置いた農業経営など、女性経営者のこだわりや感性、資質を活かした取組が全国各地で展開されている。

しかし、その取組の多くは、農山漁村地域内に止まり、商品やサービス内容も重複が見られ経営規模も小さいなど、課題も多いのが現状である。更に、地域的な要因もあり、農林漁業以外の業種や都会の消費者サイドとの情報交換や交流を行いにくい状況がある。

今後、農山漁村の女性たちの経済活動を一層発展させていくためには、女性農林漁業者相互の交流はもとより、農林漁業以外の二次産業、三次産業の業種と連携を推進し、双方にとってwin-winの関係を構築すること事が重要である。更に、日頃出会えない異分野の専門家などと交流し、新鮮な刺激や専門知識の導入などが必要となっている。

そこで、農山漁村と都市サイド、消費者サイド、異業種サイド等との情報の距離を縮め、また、ビジネス情報の収集と人脈づくりに役立つ情報交換・交流・連携ができるよう、「女性農林漁業者とつながる全国ネット」（以下「全国ネット」という。）を立ち上げるものである。同時に、都道府県段階の女性経営者発展支援のための組織との緊密な連携を保つこととする。

全国ネットが、農山漁村の女性経営者と他産業との出会いやビジネスチャンスを生み出し、それぞれの経営発展や6次産業化の取組に活かされることを期待する。更に、有益で機動的な情報が女性経営者に直接速やかに届き、また、現場の声が異業種や行政機関等に届く風通しの良いものとなるようなネットワークの構築とする。